



「小江戸川越防犯のまちづくり情報」
メール配信サービス実施中
kawagoe.bouhan@mpme.jp
*登録を希望する方は、空メールを送信してください。

小江戸川越防犯けいはいつ隊(自治会による活動)



県内におけるパトロールなどの防犯活動を行っている自主防犯団体の数は、昨年六月に全国一位となりました。現在は、四千四百四十七のグループが活動をしています。

市内でも、二百九十の自治会のうち、二百三十七の自治会が中心となつて、地域防犯推進委員・青少年を育てる市民会議・PTA・子ども会育成会などの皆さんが連携して、児童への見守り活動や地域の防犯パトロールを実施しています。

安全で安心な防犯のまちづくりを展開するには、ひとりひとりの防犯意識を高めることが大切です。家庭や近所、地域のみならず防犯について話し合い、「小江戸川越防犯のまちづくり」に取り組みしましょう。

問い合わせ：安全安心生活課防犯推進担当

TEL内線2471

人権教育シリーズ

児童・生徒の人権作文③

生涯学習課人権教育担当・TEL内線2846

このシリーズでは、一月二十六日にメルトで開催された、平成十八年度川越市人権教育実践報告会で発表した、小中学生の人権作文を紹介します。

わたしの右手②

古谷小学校四年

時どき、できないこともありま
す。また、みんなよりたくさん練習したり、がんばったりしなければできないことがあります。

わたしは、しよがいがあつてよかつたと思うことがあります。それは、しよがいのあるお友だちがたくさんできたからです。そのお友だちの中には、手や足がない子もいます。けれど、とても明るく元気です。時どき会っていつしよに遊ぶと、とても楽しいです。しよがいのない人は、しよがいのある人のことを、冷たい目



で見たり、悪口を言ったりすることがあるけれど、わたしは言われた人の気持ちがわかるので、わたしはせつ対に悪口を言ったり、いじ悪をしたりしません。

年をとつたおじいちゃんや、おばあちゃんたちに対しても同じ気持ちです。だれにでも、やさしくしてあげたいと思っています。きつとわたしの、しよがいがあつたから、こんな気持ちになれたのだと思います。

だから、わたしは、この小さな手が大好きです。(終わり)

親子で選挙を考えよう⑥ 選挙管理委員会事務局・TEL内線3713

●選挙管理委員会の役割

「川越市選挙管理委員会」は、公正な選挙を行うため、市長から独立した機関として置かれています。市議会において選挙された4人の委員により構成され、衆議院議員・参議院議員・県知事・県議会議員・市長・市議会議員の選挙について、投票・開票の管理や選挙人名簿の作成および管理などを行っています。また、選挙に関する事務の管理のほかに、選挙が明るく適正に行われるよう、あらゆる機会を通して有権者の政治意識向上に努めています。さらに、投票の方法や選挙運動のルールなどについて知らせること、市議会の解散請求・議員や長の解職請求などの事務を行うことも重要な役割です。



平成十八年度川越市明るい選挙啓発書道コンクール金賞作品

みんなの作文

組体操

武蔵野小学校六年

山浦桃

「せえの。」
大塔の一番下いちばんが立った。次に私のいる二段目も立った。もう私は足がぶるぶるとゆれている。一番上が立った。大成功。

「これが本番だったらなあ。」と私は、友達に話しかけた。友達もうなずいた。私は一番下の人のことを思うと、大変たいへんだなあと私まで足が痛くなってくる。

五年生の時は、六年生の周りでブリッジやV字バランス、肩倒立などを夢中でやっ



ていた。だから、六年生がどれだけきついのかなど、まったく分からなかった。去年は大成功していた。「すごい。」

などの歓声かんせいがきこえてきた。はく手もいっぱいだった。私は、来年もぜったい成功させると思っていたのでやる気まんまだった。

でも、六年生になった今の私は、すぐ上からおちてしまうので、正直心配だ。でも、このような時、

「ドンマイ、次がんばろう。」

と、友達が声をかけてくれる。こんな時こそ、友達がいてよかったなあと思う。私は、みんなが声をかけると、どんどんやる気が出てくる。うれしい気分になる。組体操は、みんなと心をついにしないとできないんだ。本番も友達と声をかけあい、がんばって成功させたい。

*ふりがなは広報室で付けました。

ぼしゃべり倶楽部 222 植物あらかると

ニラ



取材の行き帰りに、道端や畑などで写真のような白い小さな花を見つける機会

が多く、「これは何の花だろう?」と、気になっていました。取材の帰り道に吉田の畔川よした沿いでこの白い花を見つけ、撮ったのが上の写真です。図鑑などで調べてみると、これはニラの花とわかりました。

あらためて葉を見ると、細くて長く、確かにスーパーなどで見るニラの葉です。1cmほどのかわいらしい花とニラが結びつくとは思いませんでした。

どこから種が飛んできたのでしょうか。根をはり、雑草の間から顔を出したニラの花。小さいながらもたくましさを感じました。

短歌

四元仰・選

介護する己おのが心の乱れきて荒き言葉の出いずる悲しさ
庭隅に母の植えくれし露・茗荷抱えるほどの収穫のあり
照明を浴びて舞台上に立ちおれば緊張感が心地良よきかな
艶やかな紫紺の茄子を手の平ひらにくきき鳴らす夏の厨くちやに
夏の日ぐれ夕顔の花眺めつつ猛暑を忘れ心やすらぐ

俳句

石川俊一・選

はまなすや足裏あしらにやすき砂の音 高瀬チエ子(東田町)
日の本の村消えゆけり祭まつり笛 鈴木昭司(野田)
秋風や百万石のなまこ壁 高田百合宮下町二丁目
初秋の風吹き入りぬ厨窓 安達典代(広谷新町)
盆用意卒寿の母に教わりぬ 松本良子(神明町)

川柳

小川正夫・選

食欲の秋に挫折のダイエット
故郷の便りに四季を想おもい出す 武島征一郎(今福)
スーパーに入り猛暑に涼をとる 北川ふじ子(三久保町)
川越のナンバーが行く蔵の町 岩永一太郎(上戸新町)
粟飯原あしひら舌谷上 栗飯原勇(舌谷上)
孫の笑みいつも財布がゆるみがち 渡邊鏡子(霞ヶ関北四丁目)

応募方法 (12月掲載分は10月31日必着)

- 短歌部門＝当季雑詠3首まで、俳句部門＝当季雑詠2句まで、川柳部門＝雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広報室

大森繁子(小堤)
小名木たか子(豊田本)
山崎幹子(久保町)
山田伊佐(山田)
吉田慶子(中原町二丁目)